

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

## ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**⚠ 警告** …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。

冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲ 注 意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。

冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**警告**

※製品落下および転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

## ● 軀体への固定

- ・タッピングねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・独立で取付けず、必ず躯体に取付けてください。
- ・外壁仕上がり後に先付けブラケットを取付けしないでください。

## ●部材の固定

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

## ●施工前の確認

- ・バルコニーの奥行きについては、主柱位置が軒げたより先に出ていないことを確認してください。（屋根置き式の場合）
- ・妻ばり・妻笠木は戸袋に固定せず、必ず戸袋逃げ柱に固定してください。
- ・床面・格子に、足がかりになるものを設置しないでください。

### ▲注意

※製品倒壊のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

### ●基礎／柱建て納まりの場合

- ・コンクリート・モルタルには急結剤は絶対に使用しないでください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・地盤の緩いところでは、柱の埋込み深さ・フーチングの大きさを考慮してください。

※地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないください。

- ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・寒冷地では柱の埋込み深さを考慮してください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ10)をあけてください。
- ・養生期間は十分(4日～1週間以上)とり、その間重いものをのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

## ●シーリング処理

- ・指定の個所（特に接続部）にコーキング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・本体取付け前に、先付けブラケットの周囲にコーキング材が充てんしてあることを確認してください。

※シーリング処理の詳細については、先付けブラケット取付け説明書をご覧ください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

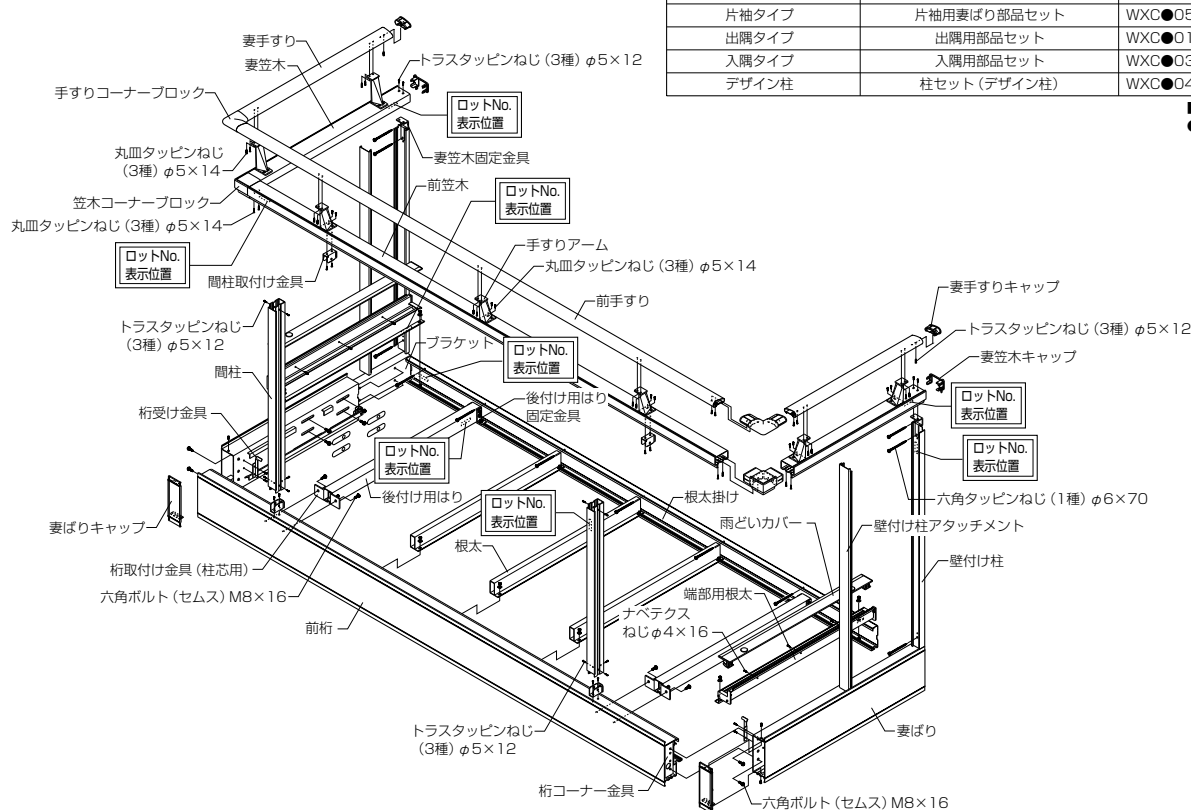
## ●絶縁処理

- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ型材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

## ■取付け上のお願い

- 水平・垂直は、水準器などで正確に出してください。  
●面材・特殊納まりの取付け説明書は、右記梱包に入っています。

### ■構造説明図



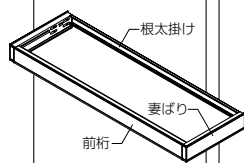
| 種 類                          | 梱包名称                           | 商品コード                                   |
|------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------------|
| アクリル・ヒコロス・<br>トラス・パンチング(内付け) | 側面パネルセット<br>(アクリル・パンチングパネルセット) | WXC●721~728、731~738、<br>771~778、781~788 |
| 間柱隠しパンチング                    | 側面パネルセット(間柱隠しパンチング)            | WXC■741~748                             |
| サイディングパネル                    | 側面パネルセット(サイディング枠)              | WXC●331~338                             |
| 片袖タイプ                        | 片袖用妻ばり部品セット                    | WXC●055、065                             |
| 出隅タイプ                        | 出隅用部品セット                       | WXC●013                                 |
| 入隅タイプ                        | 入隅用部品セット                       | WXC●033                                 |
| デザイン柱                        | 柱セット(デザイン柱)                    | WXC●044                                 |

■内はT、G、K  
●内はB、W、T、G、K

## ■取付け順序

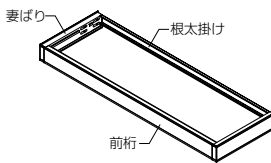
### 柱芯タイプ

- 1 ブラケットへのコーキング材充てん
- 2 妻ばりの取付け
- 3 根太掛けの取付け
- 4 前桁の取付け



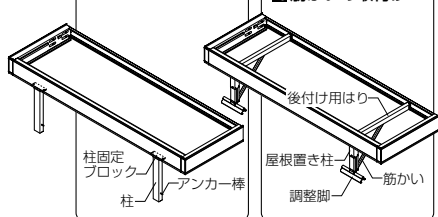
### 柱建て式

- 16 根太掛けの取付け
- 14 妻ばりの取付け
- 15 柱固定ボルトの取付け
- 4 前桁の取付け

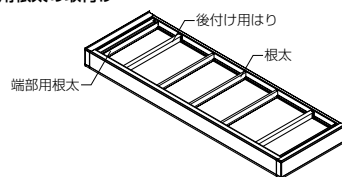


### 屋根置き式

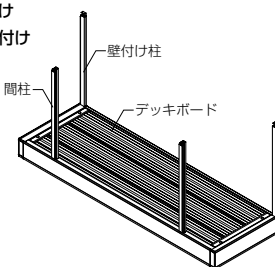
- 16 柱固定ブロックの取付け
- 17 アンカー棒の取付け
- 18 柱の取付け
- 19 集水器の取付け
- 20 柱固定金具 (屋根置き式用) の取付け
- 21 主柱 (屋根置き式用) と調整脚の取付け
- 22 後付け用はりの取付け
- 23 筋かいの取付け



- 5 後付け用はりの取付け (柱芯タイプ・柱建て式の場合)
- 6 根太・端部用根太の取付け

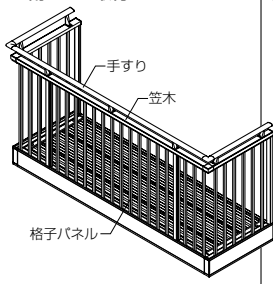


- 7 デッキボードの取付け
- 8 壁付け柱・間柱の取付け



#### 縦格子の場合

- 9 笠木・格子パネルの取付け
- 10 手すりの取付け
- 11 雨どいの取付け



#### その他面材の場合

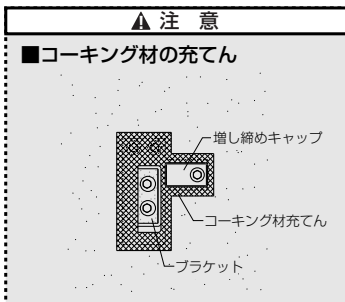
各面材に同梱の取付け説明書を参照してください。

- 12 連結タイプの取付け

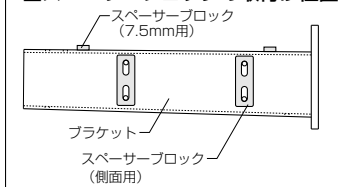
## ■取付け詳細

### 1 ブラケットへのコーキング材充てん

- ① 目地パッキンをブラケットから取外します。
- ② ブラケットのボルト類の増し締めを必ず行ってください。  
※ ブラケット先端が5mm (0.5") 上向くように締付けてください。
- ③ 増し締めキャップを外壁と同面になるように切断してください。
- ④ バックアップ材を増し締めキャップへ差込み、コーキング材を充てんしてください。
- ⑤ 外壁と同一面になるよう、コーキング材を全面に充てんしてください。  
※ シーリングをするときは、必ずプライマーを塗布し、一成分形変成シリコン系低モジュラスタイプのものをお使いください。
- ⑥ スペースブロック (7.5mm用/側面用) をブラケットへ張付けてください。

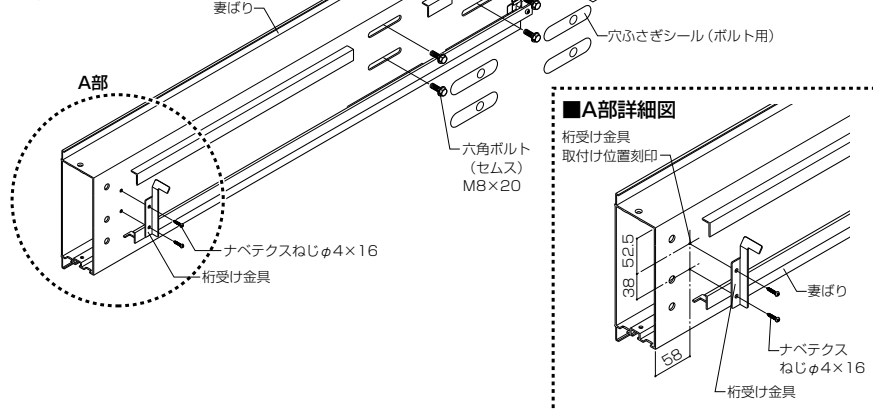


### ■スペースブロックの取付け位置



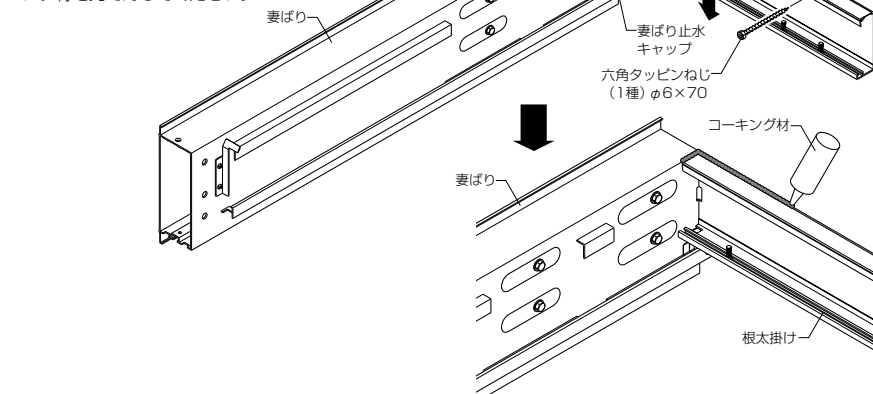
### 2 妻ばりの取付け

- ① 妻ばりに桁受け金具を取付けます。  
※ 取付け位置には刻印があります。
- ② ブラケットに妻ばりを差込み、固定してください。
- ③ 妻ばりの長穴部に穴ふさぎシール (ボルト部用) を張付けてください。
- ④ 妻ばりと躯体の接合部にコーキング材を充てんしてください。



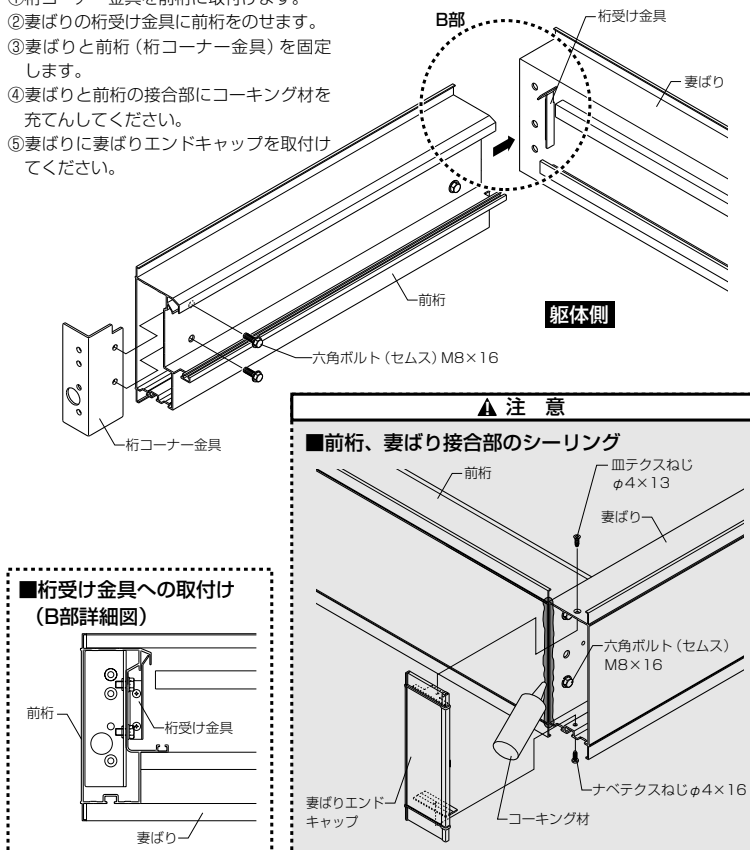
### 3 根太掛けの取付け

- ① 根太掛けを妻ばり止水キャップにのせて固定してください。  
※ 下穴 (φ4.3) にコーキング材を充てんしてください。
- ② 妻ばりおよび躯体との接合部にコーキング材を充てんしてください。



#### 4 前桁の取付け

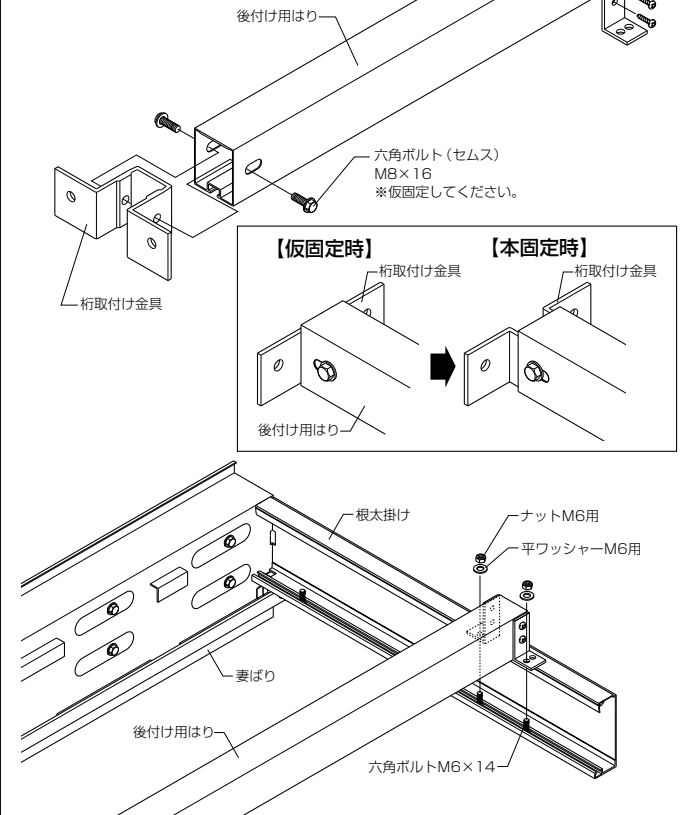
- ① 桁コーナー金具を前桁に取付けます。
- ② 妻ばりの桁受け金具に前桁をのせます。
- ③ 妻ばりと前桁（桁コーナー金具）を固定します。
- ④ 妻ばりと前桁の接合部にコーキング材を充て込んでください。
- ⑤ 妻ばりに妻ばりエンドキャップを取付けてください。



#### 5 後付け用はりの取付け

- ① 後付け用はり固定金具を取付けます。
- ② 桁取付け金具を仮固定します。
- ③ 後付け用はりを前桁と根太掛けにセットします。
- ④ 桁取付け金具を桁へ固定後、仮固定していたボルトを本固定してください。

#### ■後付け用はりへの部品の取付け

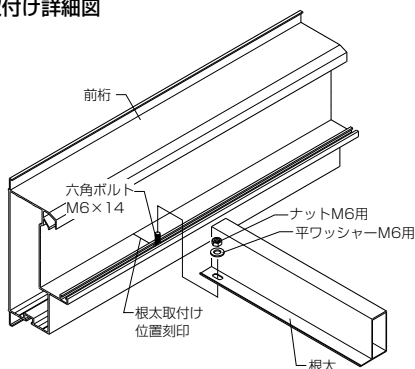


#### 6 根太・端部用根太の取付け

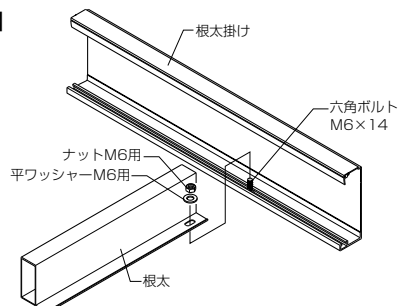
- ① 根太を前桁と根太掛けに仮固定します。
- ※ 根太の取付け位置は前桁の刻印に合わせてください。
- ② 根太掛けに、直角になるように根太を固定します。
- ③ デッキ材水密材を端部用根太に張付けます。
- ④ 端部用根太を前桁と根太掛けに仮固定します。
- ⑤ 妻ばりに固定した後、仮固定していたナットを本固定してください。
- ⑥ 端部根太カバーを前桁に固定します。

#### ■根太の取付け詳細図

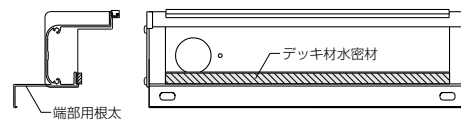
##### 【前桁部】



##### 【根太掛け部】

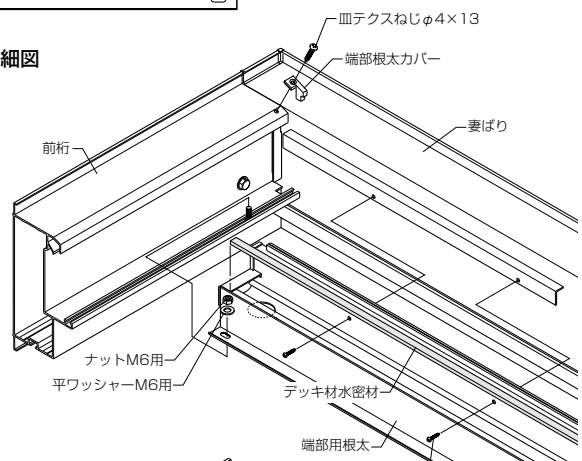


#### ■端部用根太へのデッキ材水密材取付け位置

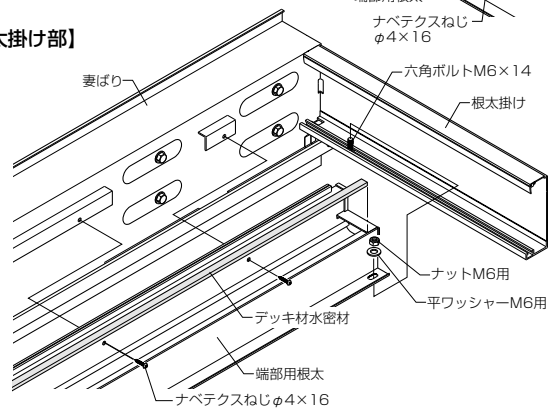


#### ■端部用根太の取付け詳細図

##### 【前桁部】



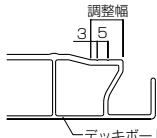
##### 【根太掛け部】



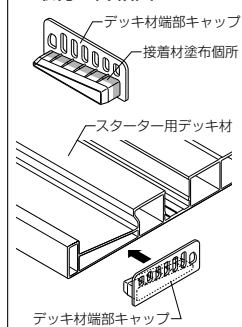
## 7 デッキボードの取付け

- ①スターター用デッキ材の排水溝両端小口に、デッキ材端部キャップを挿入します。  
※デッキ材端部キャップには接着剤を塗ってください。
- ②デッキボードの向きに注意し、前後(前桁および根太掛け)へ押しつけるように、又、左右均等に取付けてください。
- ③デッキボードは、すべての端部と根太を必ず指定のねじで固定してください。
- ④デッキボード連結部の両端部と端部用根太(端部用根太連結用)に、 $\phi 3.5$ の下穴をあけて、指定のねじで固定してください。  
※ねじ止めは $47\text{mm} \pm 1\text{mm}$ にしてください。雨どいカバーがねじの頭に当たって浮いてしまいます。
- ⑤雨どいカバーを端部用根太にセットしてください。

●デッキボードを敷込むときは、調整幅にある2カ所のV溝を目安に幅を調整してください。  
※端よりのV溝線を絶対に越さないでください。

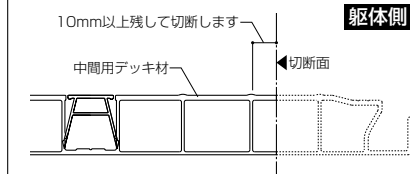


### ■デッキ材端部キャップ 取付け詳細図

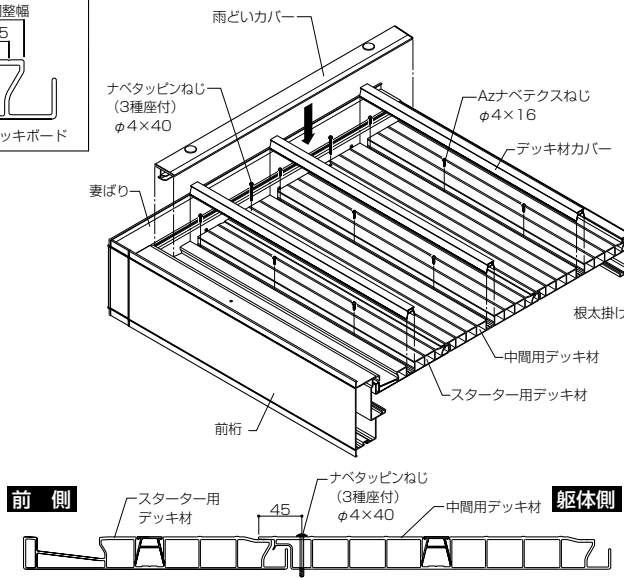
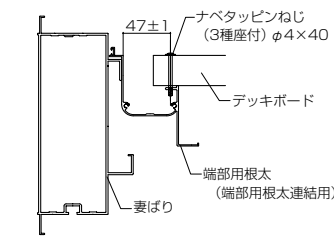


### ■出幅切詰め時の対応方法

- ①デッキボードを下図にしたがって切断してください。
- ②デッキボード雨受け材に両面テープを張付けて、デッキボードに取付けてください。



### ■端部用根太(端部用根太連結用) およびデッキボード取付け詳細図



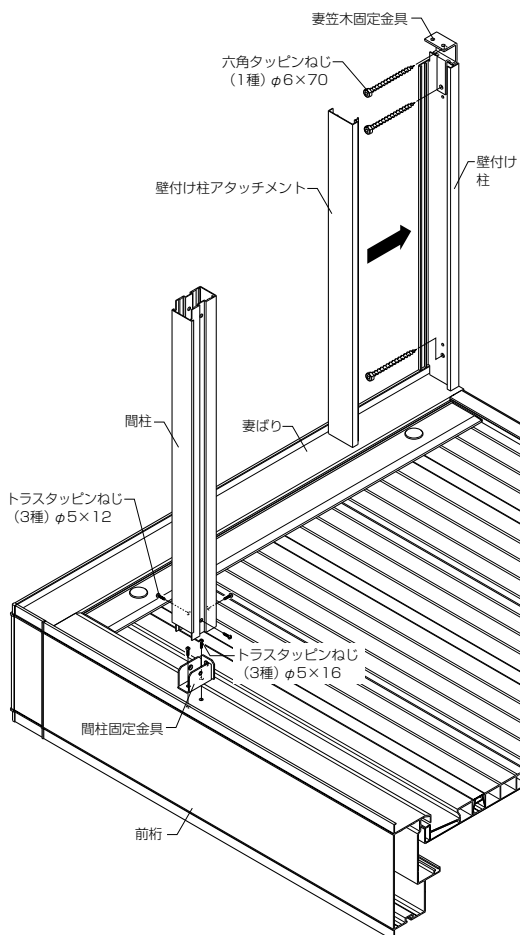
## 8 壁付け柱・間柱の取付け

### ■壁付け柱の取付け

- ①壁付け柱を妻ばりの上にセットし、垂直を見て固定してください。
- ②妻笠木固定金具を壁付け柱の上にセットし、壁付け柱の穴に合わせて固定してください。  
※下穴( $\phi 4.3$ )にコーキング材を充てんしてください。
- ③縦格子タイプの場合、壁付け柱アタッチメントを壁付け柱にはめ込んでください。

### ■間柱の取付け

- ①桁に間柱固定金具を固定してください。  
※縦格子以外の面材を使用する場合は、桁のボンチング位置に $\phi 4.5$ の下穴をあけ、間柱固定金具を取付けてください。
- ②間柱を間柱固定金具に差し込み、固定してください。



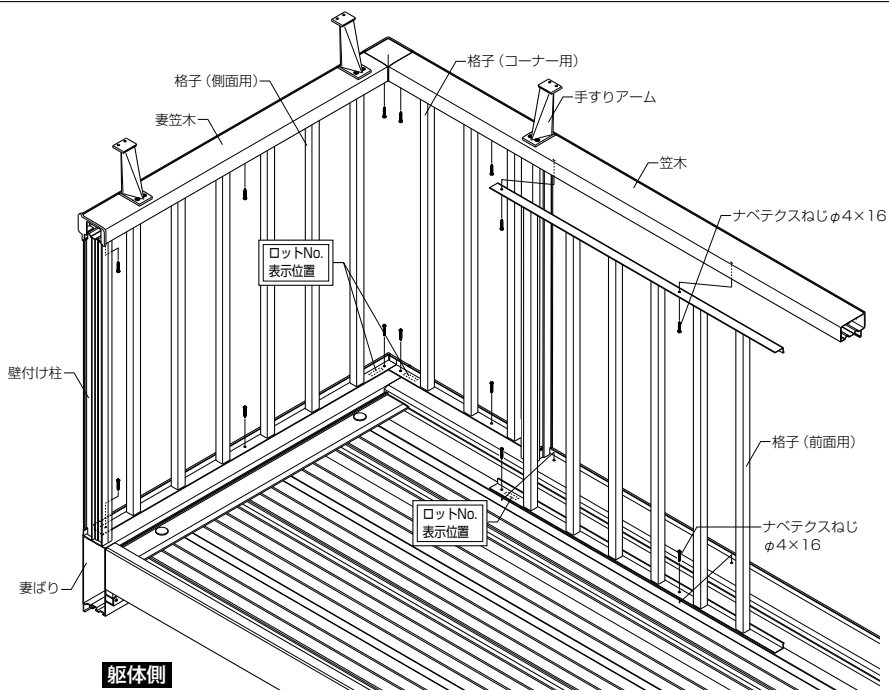
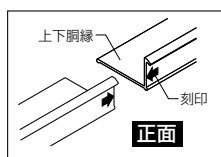
## 9 笠木・格子パネルの取付け

### ■笠木の取付け→構造説明図参照

- ①笠木に笠木コーナブロック、妻笠木キャップ、間柱固定金具を取付け、笠木と妻笠木を一体に組立てます。
- ②笠木を間柱および壁付け柱に差し込み、固定してください。

### ■格子パネル(縦格子)の取付け

- ①格子パネル(側面用)を組込みます。
  - ②格子パネル(コーナー用)および(前面用)を組込みます。
  - ③格子パネルを桁、妻ばりおよび笠木に固定してください。
- ※間口2間用の格子パネル(前面用)は2分割になっております。上下胴縁の矢印を突き合わせて取付けてください。
- ※格子パネル(コーナー用)には左右があります。上下胴縁の矢印を格子パネル(側面用)側へ向けて取付けてください。



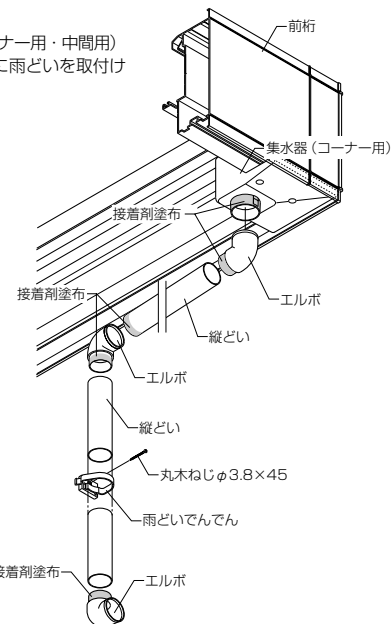
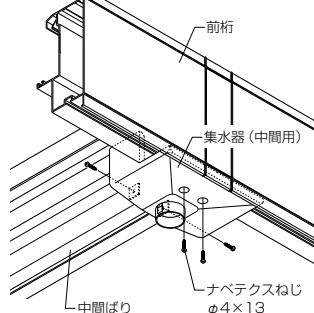
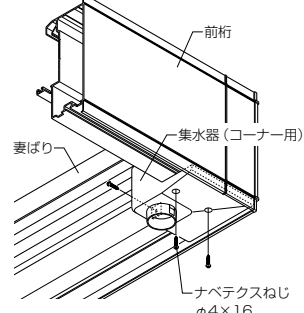
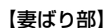
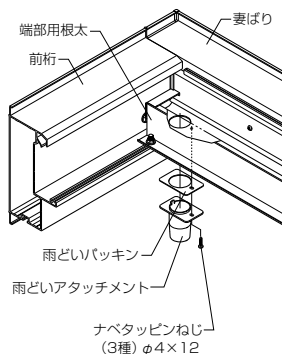
### 10 手すりの取付け→構造説明図参照

- ①笠木に手すりアームを取付けます。
- ②手すりに手すりコーナブロック、手すりキャップを取付け、手すりと妻すりを一体に組立てます。
- ③手すりを手すりアームにセットし、固定してください。

①端部用根太に雨どいアタッチメントをはめ込みます。  
※雨どいアタッチメントにパッキンを張付けてください。

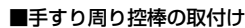
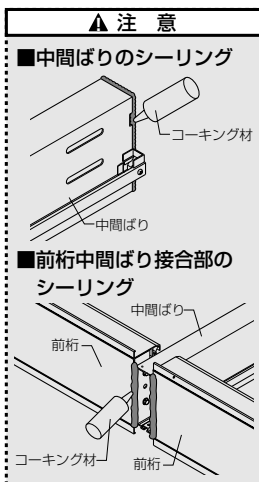
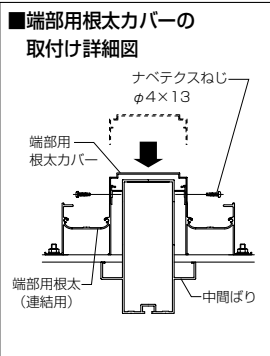
②集水器を図のように妻ばり（中間ばり）にセットし、固定してください。

③集水器（コーナー用・中間用）  
に図のように雨どいを取付け  
ます。

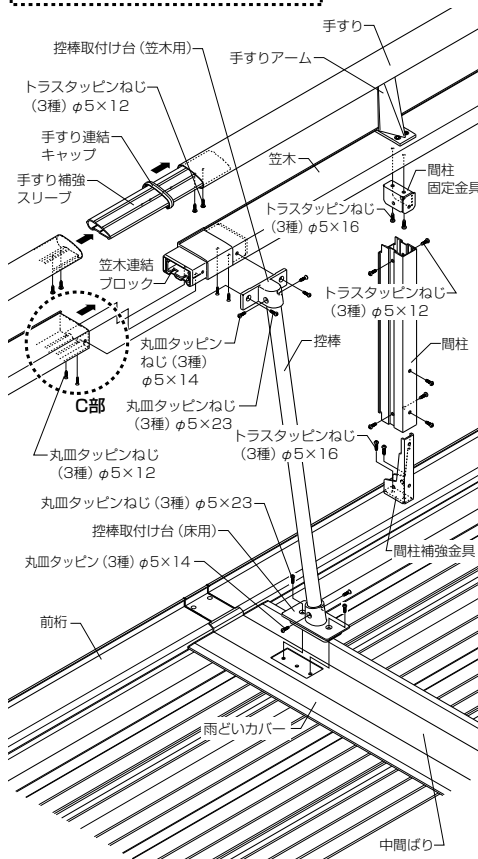
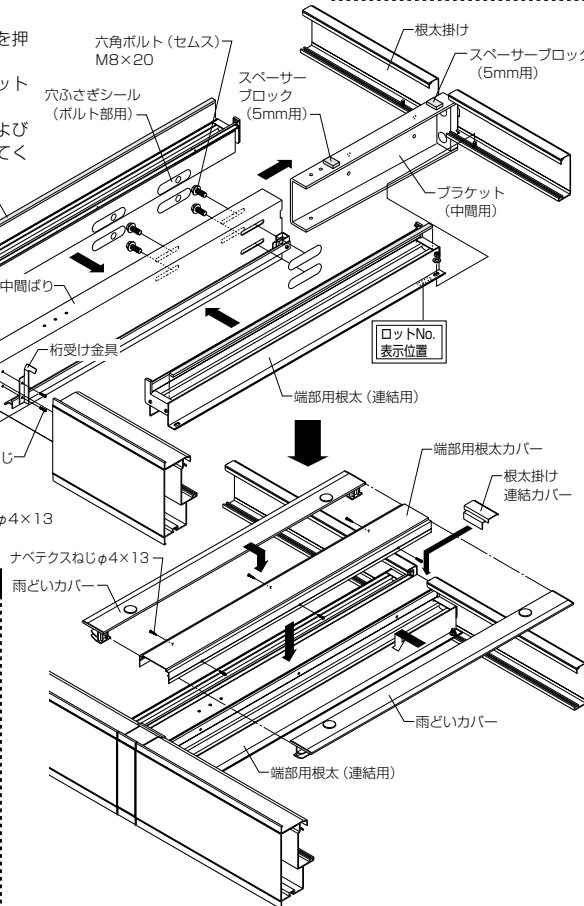
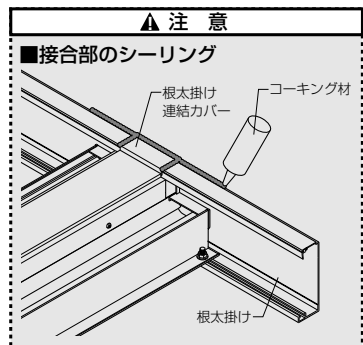
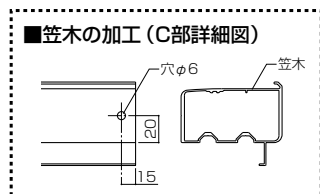


## ■床周りの取付け

- ① 中間ばりに桁受け金具を取付けます。  
※取付け位置には刻印があります。
- ② 中間ばりをブラケットに差込み固定します。  
※中間ばりと躯体の接合部にコーキング材を充て込んでください。
- ③ 中間ばりの長穴に穴ふさぎシール（ボルト部用）および（長穴用）を張付けてください。
- ④ 前桁を中間ばりに固定後、中間ばりエンドキャップを取付けます。
- ※前桁と中間ばりの接合部にコーキング材を充て込んでください。
- ⑤ 端部用根太（連結用）にデッキ材水密材を張付けます。
- ⑥ 端部用根太（連結用）を中間ばりに寄せて、前桁と根太掛けに仮固定します。
- ⑦ 根太掛け連結力バーを根太掛けの連結部にセットしてください。
- ⑧ 端部用根太力バーを端部用根太にかぶせて固定した後、仮固定していたナットを本固定してください。
- ※端部用根太力バーで、根太掛け連結力バーを押さえてください。
- ⑨ デッキボード取付け後、雨どい力バーをセットしてください。
- ⑩ 根太掛けと根太掛け連結力バーの接合部および躯体との接合部にコーキング材を充て込んでください。

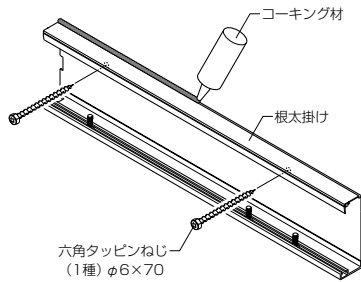


- ① 柵に間柱補強金具を固定します。
- ② 連結用間柱を間柱補強金具に差込み、固定してください。
- ③ 笠木の連結側端部に、左右ともφ6の穴をあけます。
- ④ 笠木に笠木連結ブロック、手すりアーム、間柱固定金具を取付け、間柱に固定します。
- ⑤ もう一方の笠木を笠木連結ブロックに差込み、固定します。
- ⑥ 手すり連結キャップを通した手すり補強スリーブを手すりに挿入し、固定します。
- ⑦ もう一方の手すりに手すり補強スリーブを差込み、固定します。
- ⑧ 手すりと手すりアームを固定してください。
- ⑨ 控柵に控柵取付け台(笠木用)・(床用)を取付け、笠木および中間ばりに固定してください。



### 13 根太掛けの取付け

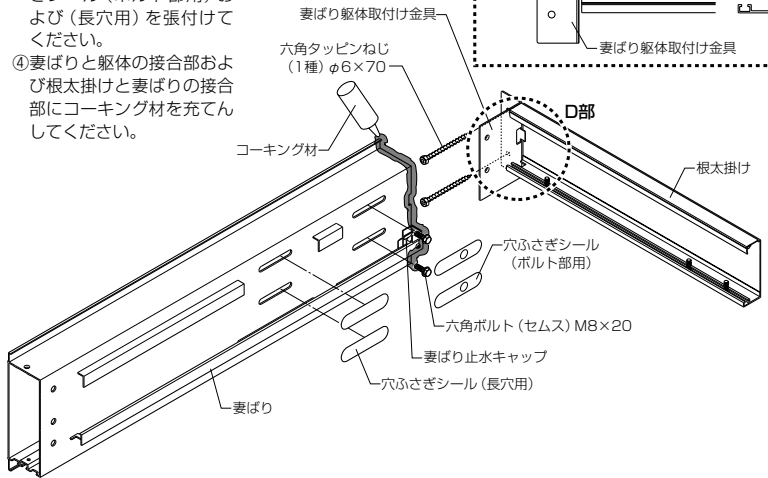
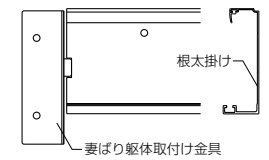
- ①根太掛けのねじ止め位置に、柱又は間柱などの構造材があることを確認し、取付けてください。
- ※下穴(φ4.3)にコーキング材を充てんしてください。
- ※水準器で水平を出してください。
- ②躯体との接合部にコーキング材を充てんしてください。



### 14 妻ばりの取付け

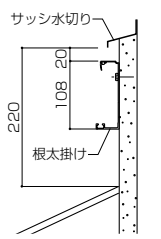
- ①妻ばり躯体取付け金具を根太掛けにD部の要領で位置出しして、固定します。
- ※下穴(φ4.3)にコーキング材を充てんしてください。
- ②妻ばりを妻ばり躯体取付け金具に差込み、固定してください。
- ③妻ばりの長穴部に、穴ふさぎシール(ボルト部用)および(長穴用)を張付けてください。
- ④妻ばりと躯体の接合部および根太掛けと妻ばりの接合部にコーキング材を充てんしてください。

#### ■妻ばり躯体取付け金具の位置出し(D部詳細図)



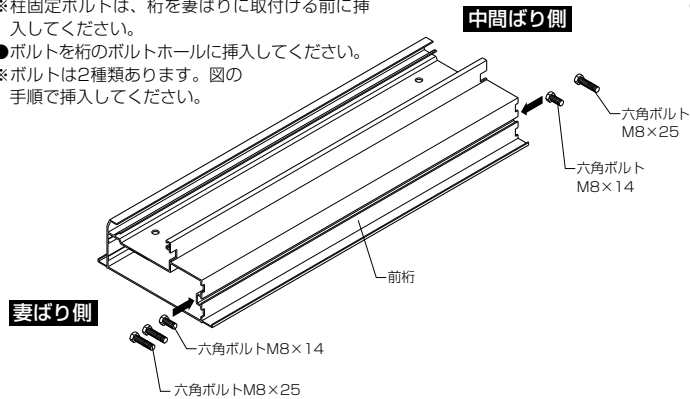
#### ■屋根置き式のご注意

- サッシ水切り先端から20mm以上下げて根太掛けを取付けてください。
- サッシ水切り先端から屋根までの距離を220mm以上とってください。



### 15 柱固定ボルトの取付け

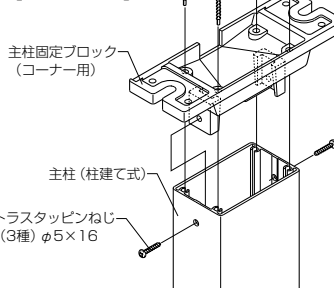
- ※柱固定ボルトは、桁を妻ばりに取付ける前に挿入してください。
- ボルトを桁のボルトホールに挿入してください。
- ※ボルトは2種類あります。図の順序で挿入してください。



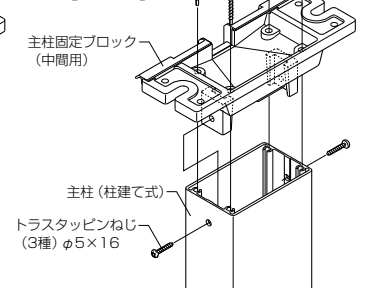
### 16 柱固定ブロックの取付け

- 柱に主柱固定ブロックを取付けます。

#### 【コーナー用】



#### 【中間用】

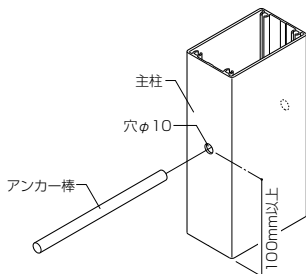


### 17 アンカー棒の取付け

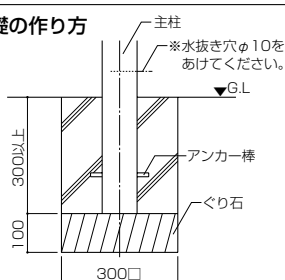
- 現場で穴φ10をあけて、アンカー棒を差込みます。

#### ▲ 注 意

- コンクリート(又はモルタル)に急結材を絶対に使用しないでください。使用するとアルミが腐食するおそれがあります。
- 海砂はアルミが腐食するおそれがありますので、水洗いしたものをください。



#### ■柱基礎の作り方



※土など基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

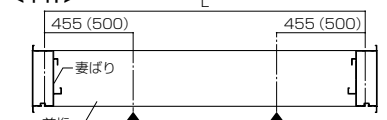
### 18 柱の取付け

- 柱の取付け位置を確認し、図の要領で取付けてください。

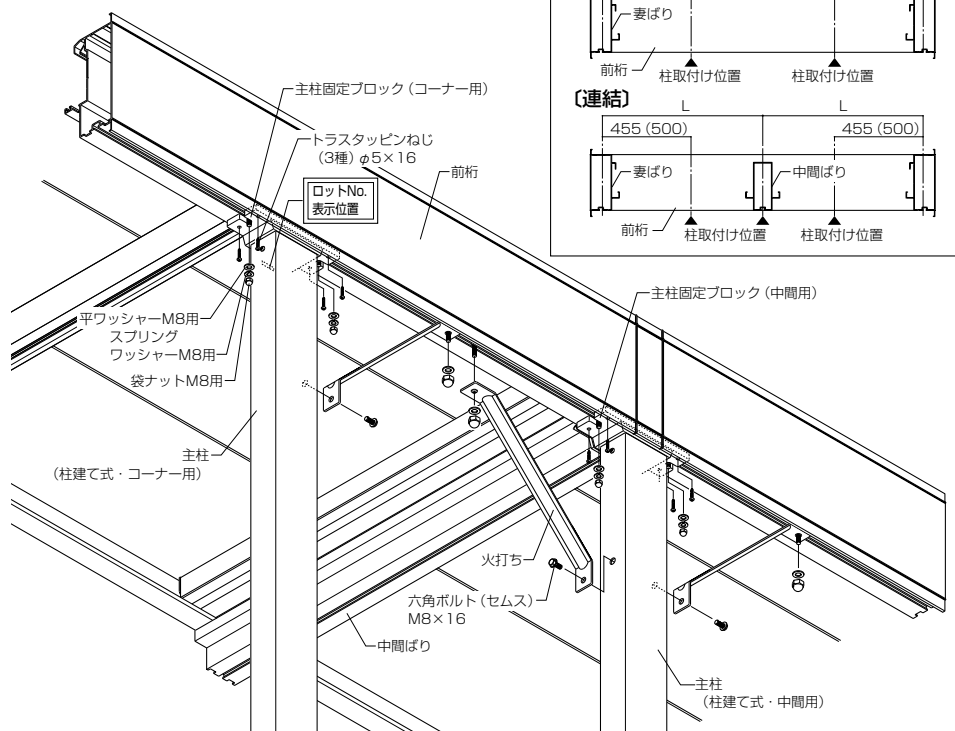
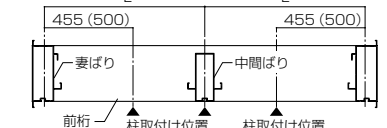
#### ■柱の取付け位置

- ※はりの位置に合わせてください。
- ※( )内寸法はメーターモジュール。

#### (単体)

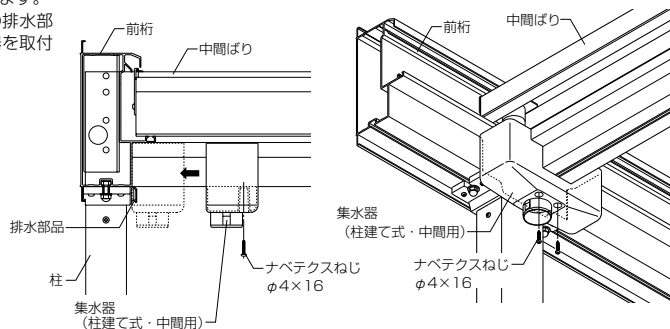


#### (連結)



## 19 集水器の取付け

- ①集水器（柱建て式・中間用）を中間ばりに取付けます。
- ※主柱固定ブロックの排水部品に合わせて集水器を取付けてください。

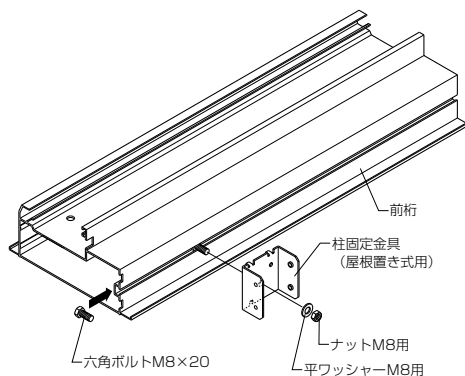
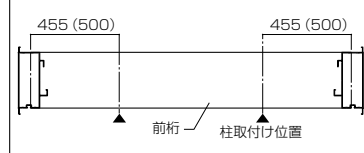


## 20 柱固定金具（屋根置き式用）の取付け

- ※柱固定金具（屋根置き式用）は、前桁を妻ばりに取付ける前に前桁へ取付けてください。
- 取付け位置を確認し、図の要領で取付けてください。

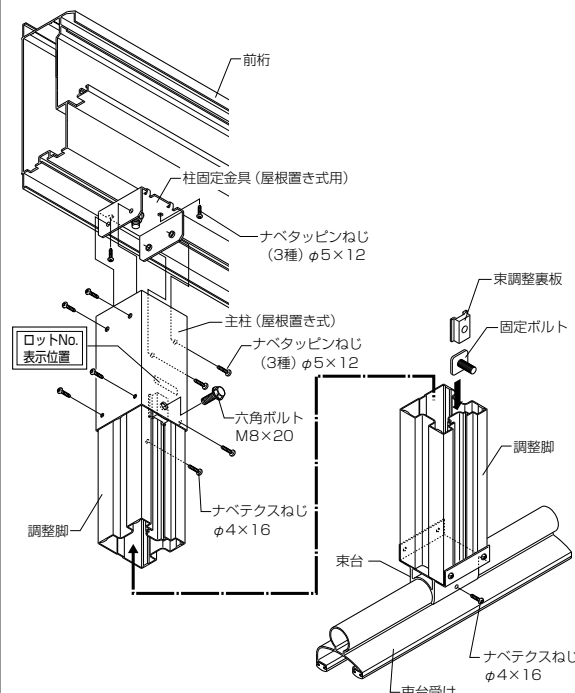
### ■柱固定金具（屋根置き式用）取付け位置

※（ ）内寸法はメーターモジュール。



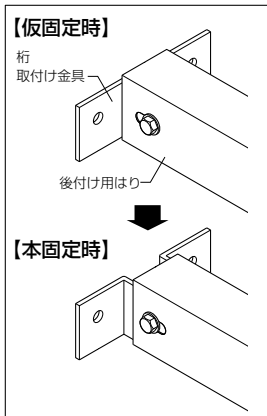
## 21 主柱（屋根置き式）と調整脚の取付け

- ①調整脚に束台受けを取付けます。
- ②調整脚に柱固定ボルトおよび束調整裏板を入れておきます。調整脚をスライドして高さを決め、仮止めします。
- ③主柱を柱固定金具（屋根置き式用）に取付けます。
- ④前桁、妻ばりの水平を出した後、柱固定ボルトのナットを本締めします。
- ⑤主柱と調整脚を固定します。

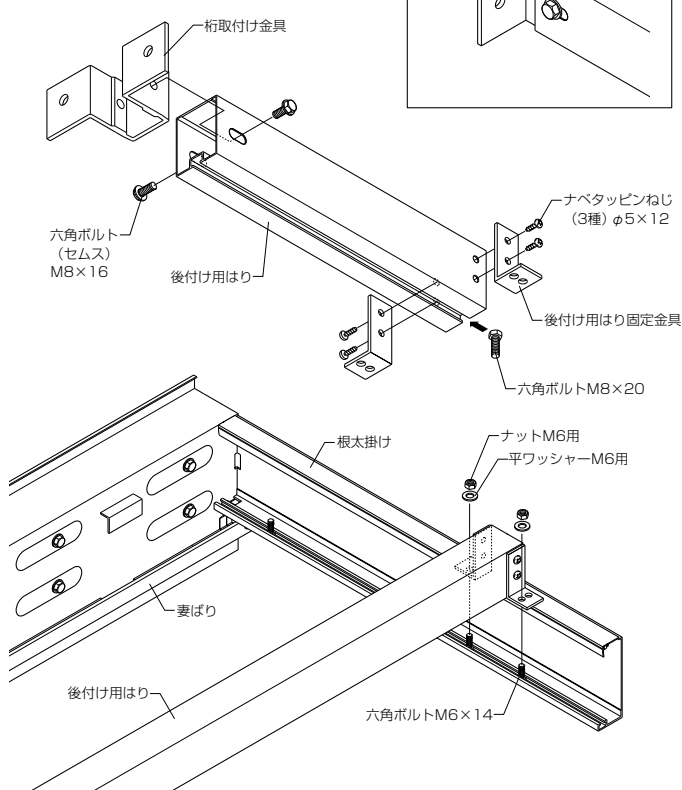


## 22 後付け用はりの取付け

- ①後付け用はり固定金具を取付けます。
- ②桁取付け金具を仮固定します。
- ③ボルトホールにボルトを挿入してください。
- ※後付け用はりを前桁と根太掛けに取付ける前にボルトを挿入してください。
- ④後付け用はりを桁と根太掛けにセットします。
- ⑤桁取付け金具を桁へ固定後、仮固定していたボルトを本固定してください。
- ⑥根太掛けと後付け用はりを固定してください。

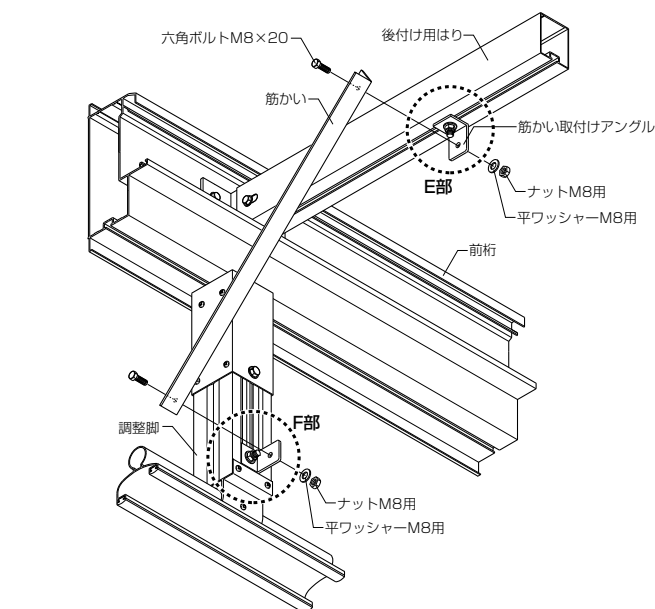
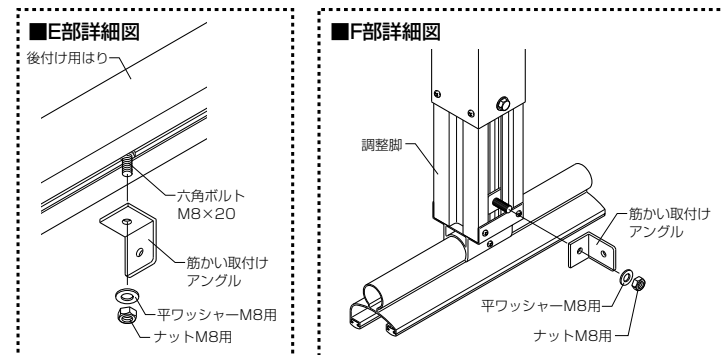


### ■後付け用はりへの部品の取付け

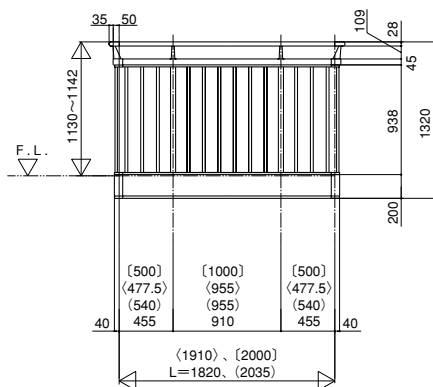


## 図 筋かいの取付け

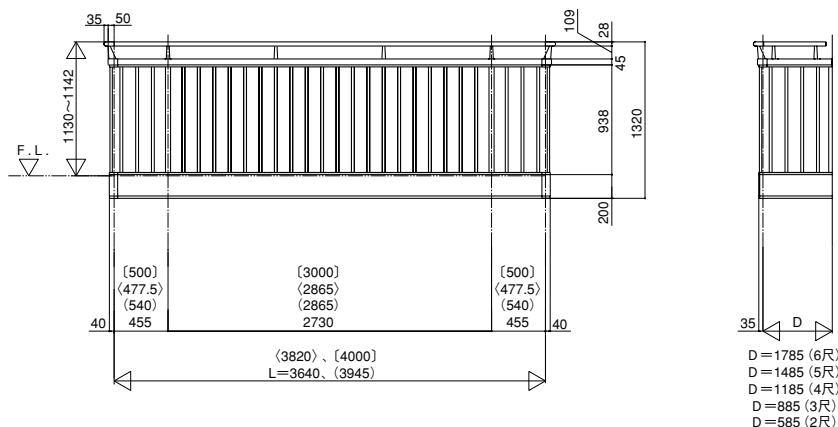
- ①後付け用はり調整脚に筋かい取付けアングルを仮固定します。
- ②筋かいに合わせて筋かい取付けアングルを固定し、筋かいを取付けます。



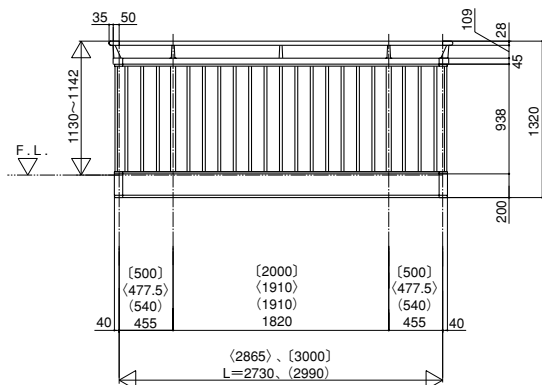
● 1.0間



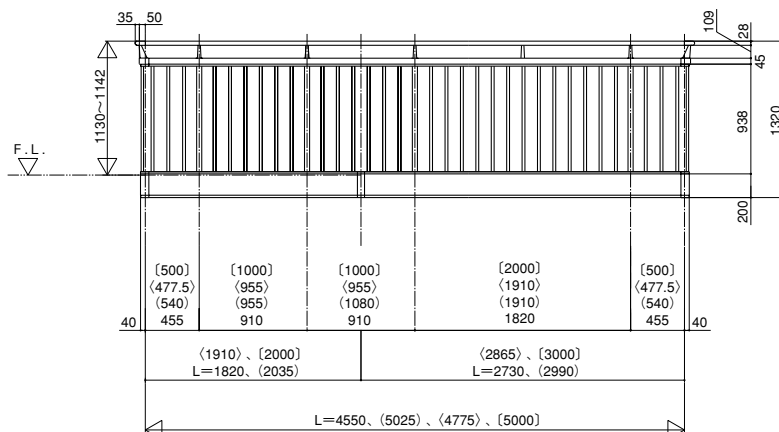
● 2.0間



● 1.5間



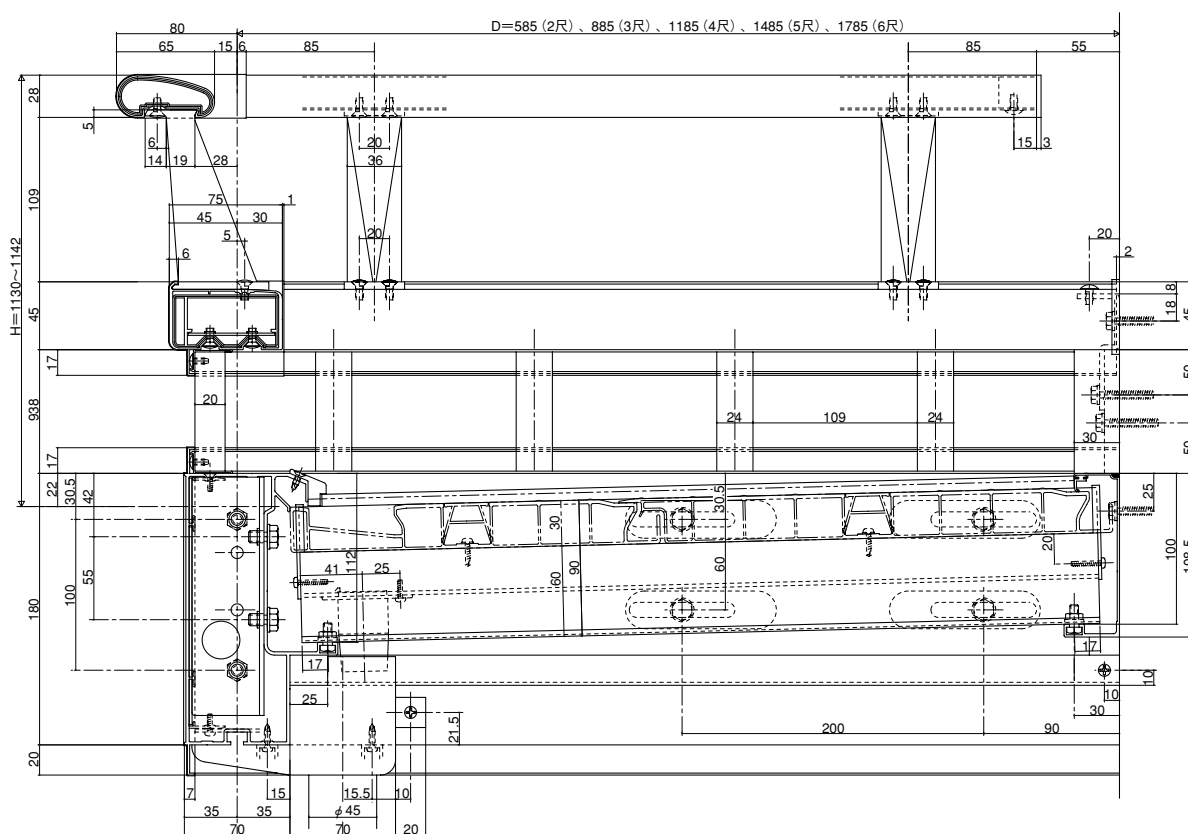
● 連結タイプ 2.5間



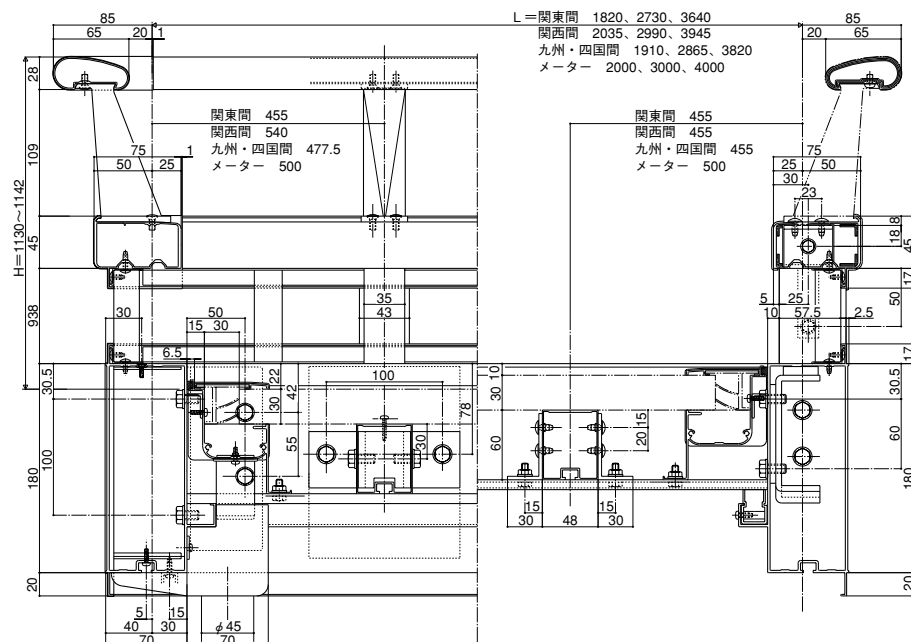
( ) 内寸法はメーターモジュール  
< > 内寸法は九州・四国間  
( ) 内寸法は関西間

■ 納まり図

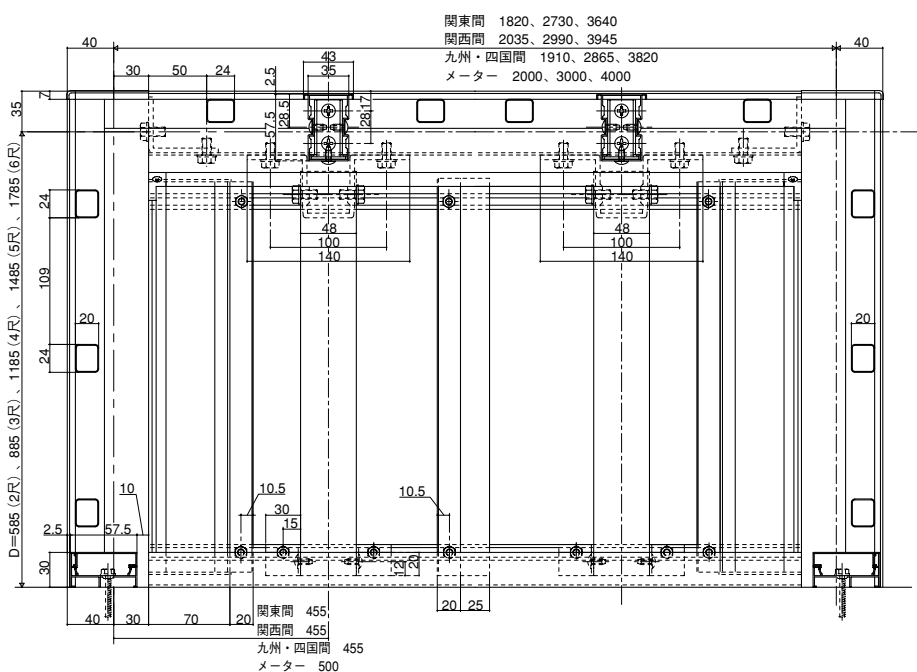
■ 縦断面図



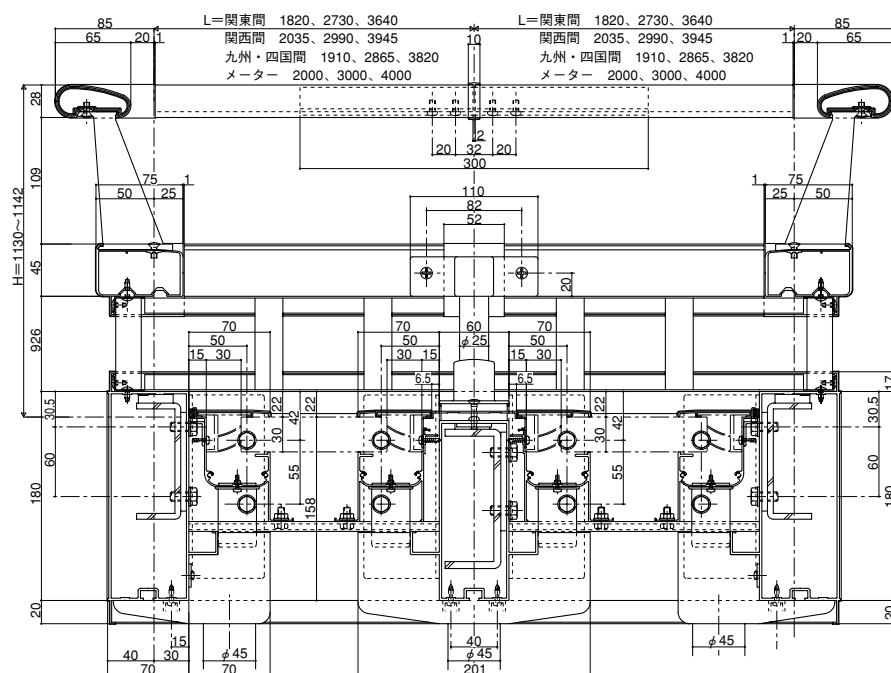
### ■横断面図



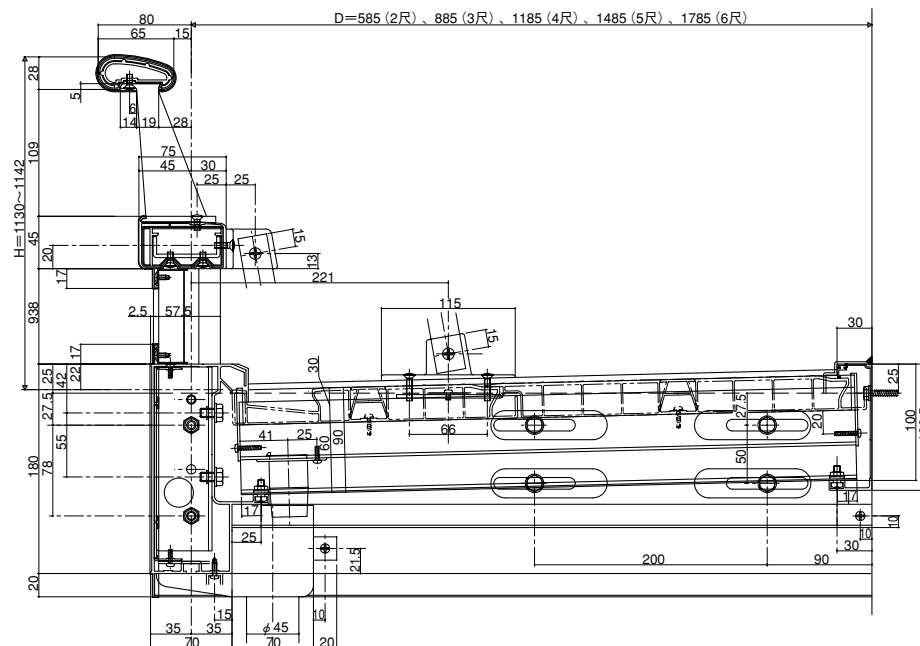
### ■平面图



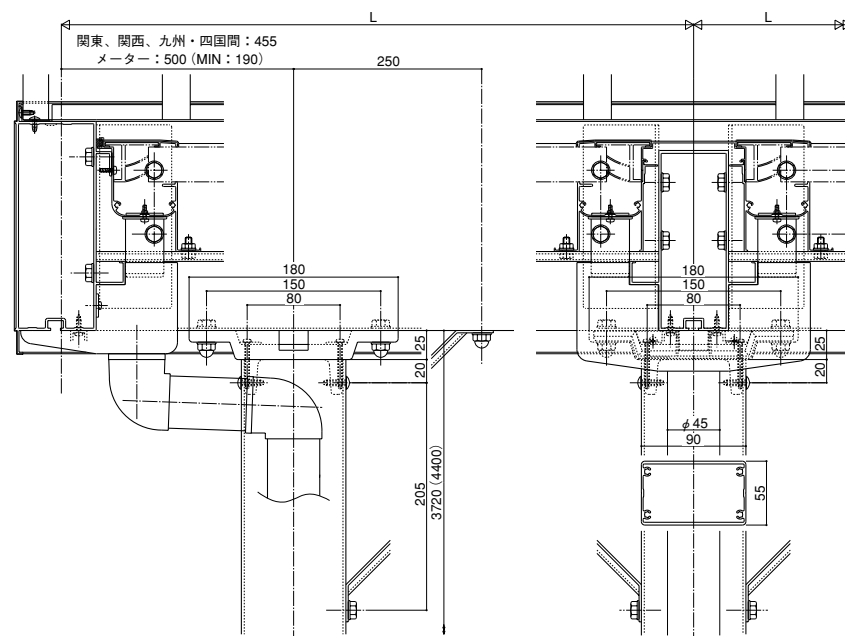
### ■横断面図（連結タイプ）



### ■縦断面図（連結タイプ）



### ■断面図（柱建て式）



### ■断面図（屋根置き式）

